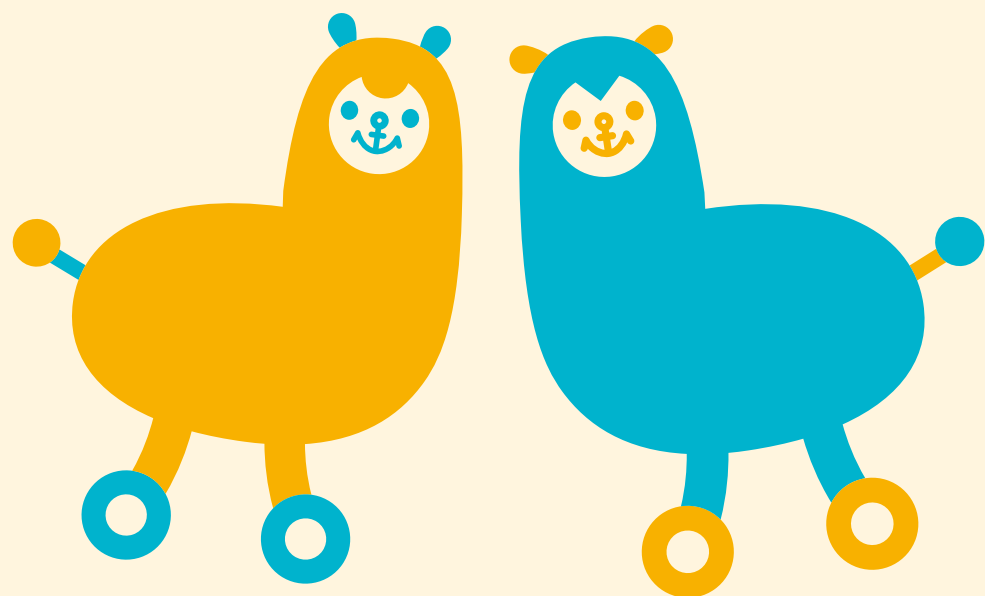




〒986-0813
宮城県石巻市駅前北通り1丁目5-23
TEL: 0225-22-1453
FAX: 0225-24-8601
MAIL: info@japan-csa.org
HP: http://japan-csa.org



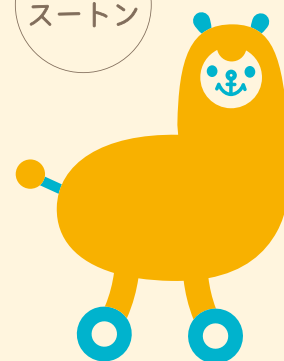
日本カーシェアリング協会は、OPEN JAPANグループの一員として新しい社会づくりに取り組んでいます。
本冊子は、東日本大震災現地NPO応援基金〔特定助成〕大和証券フェニックスジャパン・プログラム2017の助成を受け作成しました。

2018年7月発行



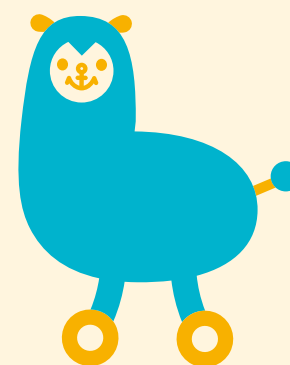
石巻 カーシェア 道中記 Vol.2

シェアバカー1号
スートン



※「スートン（石）」と「ローリー（巻）」を
合わせて「石巻」なんです。

凸凹な山道を、一步步つよめきながらもなんとか前に進んできました。私達がよろめき倒れそうになった時、いつも支えてくださる方々がいてくれたおかげです。日頃の感謝の気持ちを込めて、私達が歩んできた凸凹な道のりと、少しずつ見えてきたその先の風景をご紹介します。



シェアバカー2号
ローリー



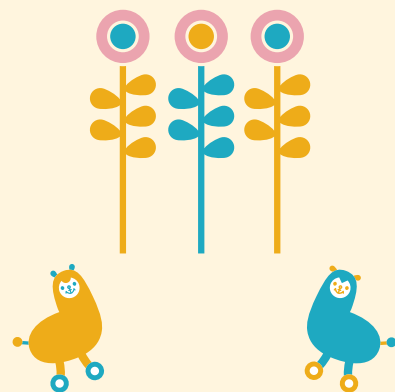
石巻に雛形を作る。 そして、未来に役立たせていく。

6万台の車が被災した石巻。

そこには、たくさんの車の寄付が寄せられました。

私たちは、お預かりしたそれらの車をめいっぱい活用して石巻の人や地域の応援になることを続けてきました。

寄付車を活用した社会貢献の「雛形」を石巻に築き、これまで支援いただいた様々な地域やこの先の未来にしっかり還元することで、私たちなりの復興を感謝の気持ちと共に示してまいります。



20代～60代のメンバーで
約100台の車と共に
精一杯活動しています!!



車の運転すらできなかった素人が気持ちだけで動き始めたこの活動。

今もこうして広がりを見せ、前に進んでいるのは、全てこの活動を支えてくれた方々や仲間達のおかげであります。心から感謝申し上げます。

2018年7月

一般社団法人日本カーシェアリング協会

代表理事 吉澤 武彦



パウさん
(元・神戸元気村代表 故・山田和尚氏)



2011.3.11
東日本大震災
発生

2011.5
1台目の車を
提供いただく

2011.10
本格運行開始

2012.3
石巻市外の
仮設住宅で
カーシェアリング
開始

2013.10
電気自動車を
活用しての
防災訓練を
仮設住宅1箇所
で開始

2014.3
埼玉県秩父市
豪雪被害支援

2015.4
国際交通安全学会賞
業績部門受賞

2015.9
関東東北豪雨
支援

2016.6
オーストリア・
スイス視察

2016.10
第1回
『コミュニティ・
カーシェアリング』
シンポジウム
in 石巻 開催

2017.10
ヨーロッパ
4カ国視察
(WOCOMOCO参加)

2018.2
「新しい東北」
復興・創生顕彰受賞

2011.4
パウさんからの
提案を受け
「会社四季報」を
手に車集め開始

2011.7
仮設住宅にて
テスト運行開始
法人化

2012.2
石巻市より
「カーシェアリング・
コミュニティ・
サポートセンター」の
運営を受託

2013.8
三菱自動車工業の
協力の元
電気自動車の
活用開始

2013.11
レンタカー事業
開始

2014.11
石巻市の関係課、大学、
住民自治連合組織と
「石巻エコEVカーシェアリング
検討委員会」を発足

2015.6
吉野町復興公営住宅で
エコEVカーシェアの
実証実験開始

2016.4
熊本地震
支援

2016.9
台風10号豪雨
支援

2017.7
九州北部豪雨
支援

2017.11
福島県から
木造仮設を
移築し引越

2018.7
第2回
『コミュニティ・
カーシェアリング』
シンポジウム
in 石巻 開催



『コミュニティ・カーシェアリング』って何？ その1

目的は支え合う地域づくり。

『コミュニティ・カーシェアリング』はご近所同士で車を一緒に活用し合う地域のサークル活動です。一般的なカーシェアリングとは違って、地域コミュニティが運営し、支え合う地域づくりを目的としながら、柔軟に車を活用します。



ルールはおちゃっこで決める。



※おちゃっこ：お茶を飲みながら、お菓子や漬物などを食べつつ、おしゃべりをする東北独自の文化であり方言。

経費は実費を精算。

車の維持費、燃料代、駐車場代、役員手当等の経費を会員が利用頻度に応じて平等に分担しています。ルールを決めて積み立てを行い、年1回の総会の時期に精算を行っています。



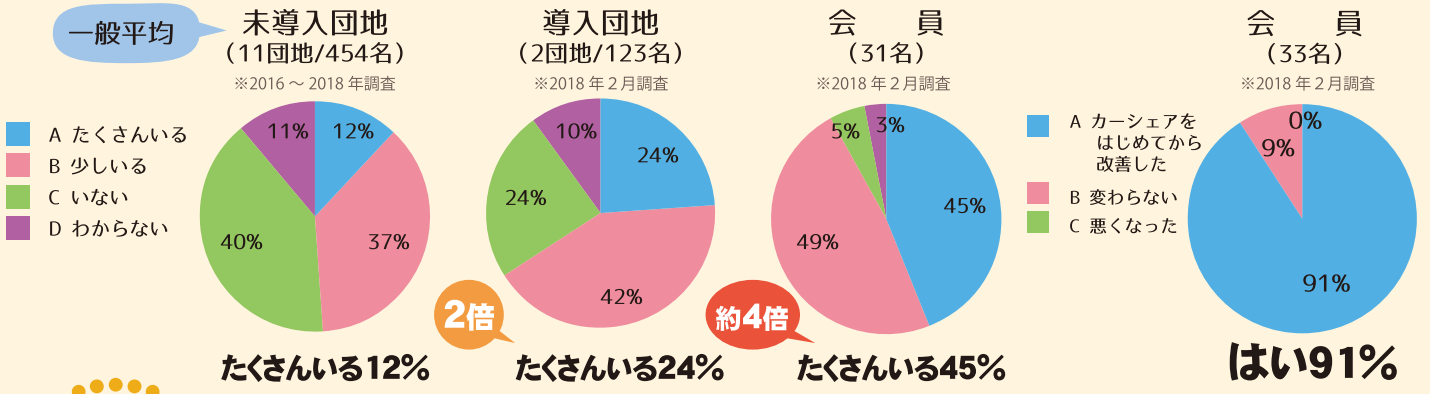
POINT 道路運送法を順守!

料金を決めて、ドライバーが運送の対価を受け取ると白タク行為とみなされます。『コミュニティ・カーシェアリング』では、「預り金」を設定していただき利用の都度徴収しますが、かかった経費を利用頻度に応じて分担する仕組みのため、預かった金額は最終的に精算します。そしてドライバーはボランティア（無報酬）で活動していただきます。ただし、サークルを運営する役員の方々には少額ですが役員手当を会で定めて支給し、活動を継続できるような体制を作ってます。

コミュニティの関係構築に効果が確認。移動問題も改善。

Q.団地内に仲のいい知り合いがいますか？

Q.移動改善しましたか？



楽しいのが一番

石巻では7地域、195名の方々(平均年齢73歳)がイキイキ取り組み中。

(2018年5月の会員人数・稼働件数・平均年齢)



縁の下から支え続ける。

その地域の人たちだけで運営し、続けていけるように、大きな愛情とわきまえたサポートで地域と寄り添い続けます。



日本カーシェアリング協会の役割

私たちは『コミュニティ・カーシェアリング』の導入と運営のサポートを行い、活動が地域に根付き、発展していくような体制づくりを目指し、縁の下からサポートを行います。その一環でこの仕組みを支えるような地域の連携体制づくりも行っています。

導入サポート

- ・ 地域情報の収集
- ・ アンケート調査
- ・ 説明会の実施
- ・ テスト運行の実施



導入時のアンケート調査の様子。困っている方や、手伝ってくれそうな方を探します。

運営サポート

- ・ 利用状況確認
- ・ ルール作りサポート
- ・ 企画サポート



おちゃっこの様子。定期的集まる機会を作り、ヒアリング結果を元に、ルールの修正を提案するなどします。

地域連携

- ・ 行政との連携
- ・ 企業との連携
- ・ 教育機関等との連携



石巻専修大学の学生が授業の一環としてタイヤ交換・点検を行ってくれている様子。

『コミュニティ・カーシェアリング』の他地域への導入に向けて

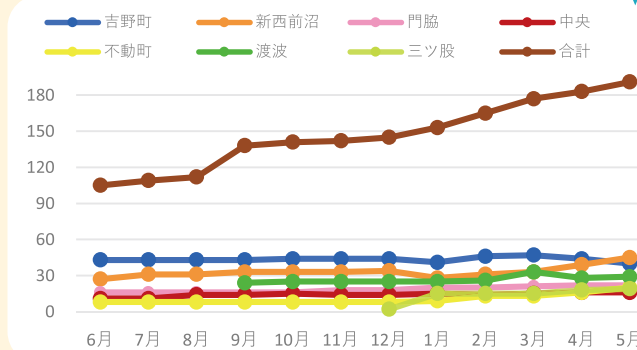
これまで様々な支援を受けて培ったノウハウを、他の地域に還元していくことが私たちのこれからの使命と思い、導入のためのプログラム化を進めております。関心をお持ちの方は、気軽にご相談ください。現場視察も承っております。

データで見る『コミュニティ・カーシェアリング』

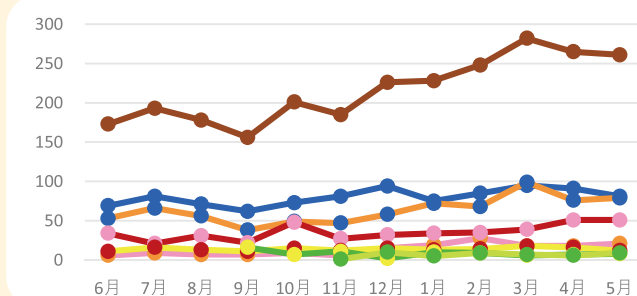
集計期間：2017年6月～2018年5月

会員数

会員数は月平均7人のペースで増加中

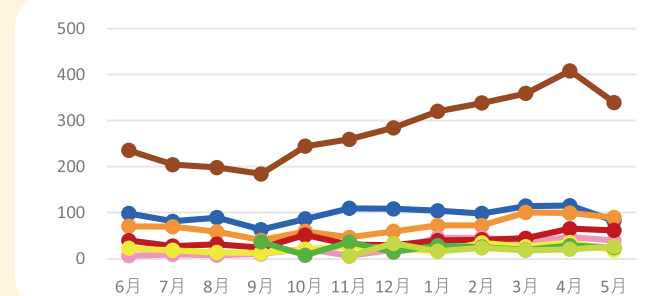


車の稼働件数



利用延べ人数

年間利用人数 3,372人



なんと平均年齢は73歳！

女性が多いですが男性も積極的に活動に参加しています

地域名	平均年齢	男:女	会員数	年間稼働件数	月間平均稼働件数	利用延べ人数
吉野町	76歳	3:7	40名	958件	80件	1,147名
新西前沼	73歳	3:7	45名	761件	63件	833名
門脇	68歳	5:5	22名	163件	14件	291名
中央	75歳	2:8	16名	425件	35件	480名
不動町	76歳	4:6	20名	166件	14件	263名
渡波	75歳	3:7	33名	76件	8件	217名
三ツ股	69歳	2:8	19名	47件	7件	141名

利用者の声（嬉しかった名言集）



仕事が忙しくて地域のことを手伝ってこなかったのが、仕事を引退した今、私にとっては地域に参加する良い機会になってます。

菅野さん
渡波カーシェア会 ボランティアドライバー



ちょっといいことしてえなあと思ってな。

青山さん
新西前沼カーシェア会 代表兼ボランティアドライバー



みんなで行く買物は、ピクニックに行くみたいに楽しいです。

高橋さん
不動町カーシェア会 お出掛け担当

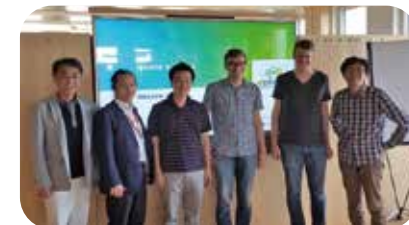


お出掛けが本当に楽しみ。みんなともっとお話したいから補聴器をつけることにしました。

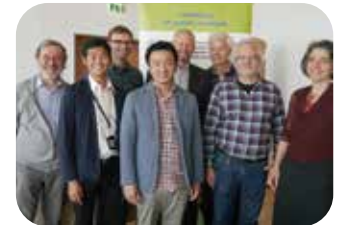
渡邊さん
三ツ股カーシェア会 みんなの人気者(最高齢92歳)

海外の『コミュニティ・カーシェアリング』

私たちが行っているコミュニティが運営するカーシェアリングは、世界的に見ても珍しく、ほとんど実践されておりません。そんな中、稀有でオリジナリティ溢れる存在として実践されている海外の組織と交流が生まれ、石巻にお招きし『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウムを開催しました。



2016年6月 オーストリアのCARUSO カーシェアリング協同組合を視察



2017年10月 ドイツ・ベルギー・オランダ・チェコを視察。写真はドイツのエバースベルク地域で実践する方々を訪ねた時の様子

『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム特設サイト
<https://community-carsharing.com/>





車で応援できること、とことんやる。

一般的な経済ルールにのっとったレンタカーやリースでは支えられない人たちや、地域にとって特に大事な存在にお預かりした車(パワー)を注ぐことで地域を活性化していきます。



※牡鹿半島鮎川浜の「おしかのれん街」のみなさん。
お店も人も魅力いっぱい！寄ってけらい〜ん！



「地域をおこす」私たちのレンタカー3つの特徴

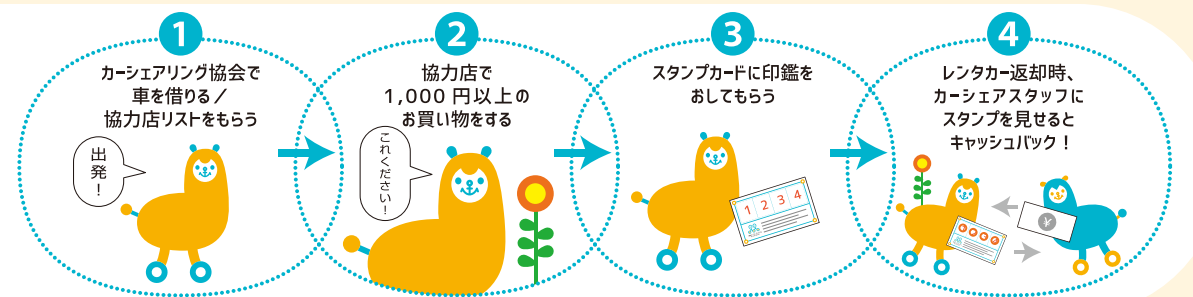
① 半島沿岸部の商店で買い物するとキャッシュバック！（地域おこしレンタカー）

震災の影響で、人口も観光客も激減した石巻の半島沿岸部(雄勝・北上・牡鹿)の商店は非常に厳しい状況にあります。また、公共の交通機関でそこまで行くには、とっても大変なのです。そんな商店主達を応援するために、半島沿岸部の飲食店や宿泊施設などで購入した代金(最大2,000円)をキャッシュバックしています。今では半島沿岸部のほとんどの店舗が私たちの協力店となっています。

リンク先の▶
GoogleMAPで
加盟店が確認
できます



地域おこし
レンタカー
キャッシュバック
までの流れ



② ボランティア経験者・非営利活動は半額。

石巻には約12万人※のボランティアの方々が活動してくださいました。活動を続ける方々の応援のためと、以前石巻で活動して下さった方にもう一度足を運んでいただくために！ ※2018年5月石巻市オースンデータより

③ ボランティアじゃなくても地域の非営利活動に寄付すれば半額。

石巻の非営利活動を応援するためと、そうした活動に一人でも多くの方が関わっていただくことが地域全体の応援になると思っています。

おしかのれん街会長 石森さん



最近「スタンブカードを持っていますか?」とお客さんに確認するようになりました。おしかのれん街で皆さんのお越しをお待ちしています！

石巻復興きずな新聞舎 岩元さん



その日のボランティアの人数に合わせて、毎回レンタカーを利用しています。支援団体は半額ですし、整備や保険も万全で、大変助かっています。

生活再建と地域の活動を車で応援する

● 生活に困っている方は、長期で格安で借りれる。(サポート・レンタカー)

家族の病気、災害、車がなくて就職できない、人生のいろんな局面で車検代などを支払えず、車を維持できなくなった方に格安(通常料金の1/4程度)で長期の貸し出しを行います。3か月に1回料金が上がり、生活再建を促す仕組みとなっています。

● 仮設からの引っ越しのためのトラックは無料。

仮設住宅からの再建を少しでも応援するために、引っ越しに使用する軽トラックは無料で貸し出ししております。

● 地域の親睦を目的とする行事では無料。

町内会や地域活動などの交流や親睦を目的とした行事には、無料で車を貸し出しています。「コミュニティ・カーシェアリング」を実践するカーシェア会ではこの制度を利用して、大型車で旅行に行ったりしながら交流を広げていただいています。



仮設住宅からの引っ越しにトラックを使っている様子



大型の車を借りて旅行に行く仮設大森第3団地のみなさん

地域を元気にする『ソーシャル・カーリース』

12団体の
非営利組織が利用

長期的な車の貸し出しを通して地域で困っている人を助け、地域に貢献する人を応援するための、格安のカーリースを行っています。非営利活動、起業、移住、生活再建、年金生活の方を対象とし、半年単位の短期にも対応するなど、それぞれの事情に柔軟に対応しながら応援しています。



私たちの車を利用していただいている非営利組織のみなさん▶

日本医療社会福祉協会 福井さん



震災後より、被災地支援活動の大切な足として毎日使わせていただいております。これからもお借りしている3台をフル活動しながら、石巻市で頑張ってます。

私たちにお任せください！



保険担当・地域おこし協力隊
大手会社で5年勤務 石渡(けんた)

整備士担当
ディーラーで18年勤務
小野寺(やっさん)



東京海上日動

整備と保険のプロが常駐し、安心のサポート体制

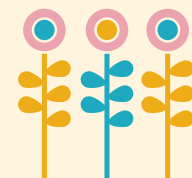
● 整備 ●

お預かりした車を大切に未永く活用できて、利用者の方々も安心して利用いただくために整備士が常駐し、きっちり管理を行っています。リースでお借りいただいた車に修理が必要になった場合のメンテナンスサポートも行ってます。

● 保険 ●

安心して車を利用いただくために保険代理店の免許を取得しました。なんと国内で非営利組織として4例目！？自動車保険以外にも、損害保険全般(火災・傷害・旅行)を扱っております。非営利活動を行う立場から、リスクを背負って活動する(特に災害支援等)他の非営利組織が安心して活動できるような危機管理のサポートを行ったり、保険業界の中でしっかりと現場から提言を行っていききたいと思います。

レンタカーを借りていただいたり、保険についてご用意いただくことは私どもにとって大切な活動財源になります。積極的にご利用ください！



車は再建の力。



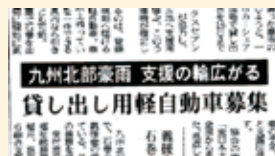
自然災害で突然、車も家も失った方々にとって、車を得ることが再建のために一歩踏み出す大きな力になります。これまで培ったノウハウをめいっぱい活かして、全国から集まる気持ち(車)を被災地に届けます。

※実際に車をお届けした被災者の方からいただいた写真です。

災害支援活動の動き

①車を集める

多くの車が必要な場合、車の寄付の呼びかけを行います。SNSやメールニュースでの発信はもちろん、近隣の都道府県へ赴き、現地で車の寄付募集を行います。



②車を運ぶ

石巻で活用している車や、寄付いただいた車を運搬ボランティアや陸送の支援を募集して車を被災地に運びます。



③名義を変更する

安心して活用いただくために、寄付を受けた車は名義変更を済ませ、こちらで自動車保険に加入します。



④無料で貸し出す

時には避難所で、時には被災現場で少しでも早く活用いただけるようにポータブルプリンターを持参して現場で手続きを行います。



支援団体との連携

私たちは阪神淡路大震災の支援活動からの流れを汲む OPEN JAPAN の一員として、災害支援を行う OPEN JAPAN メンバーや他の支援団体と連携を行い効果的な支援を行います。車は各団体の活動車としても使用いただき、復興支援を側面的にバックアップしています。



2015年9月
関東・東北豪雨 (宮城県古川市・茨城県常総市)
サポート件数：25件



2016年4月
熊本地震 (熊本市・益城町・西原村・南阿蘇村・御船町)
サポート件数：71件



2016年9月
台風10号被害 (岩手県岩泉町)
サポート件数：23件



2017年7月
九州北部豪雨 (東峰村・朝倉市・日田市)
サポート件数：38件

企業連携

被災者の方々に支援したい気持ちを共にする企業と連携をさせていただくことで、より大きくきめの細かいサポートが実現します。



熊本地震において、オートバックスセブン様より軽トラック5台の寄贈、九州北部豪雨においては、石巻から福岡県までの車両11台の運搬、現地のオートバックス店舗での活用車両のメンテナンスの支援をいただきました。



熊本地震において、石巻で約450台被災した阿部勝自動車様より支援の恩返しとして10台の寄贈・運搬・自動車保険の支援をいただきました。

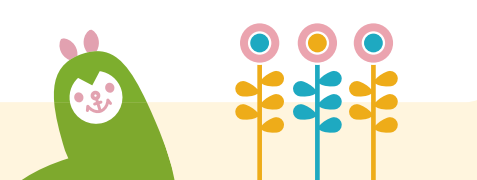


熊本地震・九州北部豪雨においてオートスタッフ北九州様より、車両提供及び現地でのメンテナンス等サポートいただきました。

声

私達がサポートした方々からの声をご紹介します

「車のない不便さの中、本当に天の助けと思いました」
「本当に困っている時でした。だから大変嬉しくて助かりました。」
「この災害は多くの悲しみや辛さを残しましたが、その反面、このように困っている方に、手を差し伸べてくださる方、身体を張ってボランティアに来てくださる方など多くの優しや強さに触れ合うことができました。これから必ず元の美しい村を取り戻し、皆さんに恩返しをしていきたいと思います。」
「40 数日は家に戻れず車は途中まで流れ田んぼの中に土砂と瓦礫に埋もれ廃車です。・・・車がなければ動きがとれなく生活ができないのです。・・・役所関係の諸手続き等々用事山積みだったのが、車を提供していただき家の中も落ち着き災害から3か月過ぎてやっと元の生活に戻ることができました。」
「自宅がダメになり義理父もショックで一人にしておけませんでした。車も主人が仕事で乗っていったのだけ助かりあとは全部浸かり、流されたりで心が折れてしまいました。・・・車を借りることができ、義理父の病院、買い物、銀行関係と大変助かりました。」
「貴方たちの活動に心から感謝申し上げます。お返しする言葉が見つからないくらい御礼申し上げます。本当に本当にありがとうございます。」
「おかげで仕事を見つけることができました。行動範囲が広がってとても助かりました。」



力を合わせてより大きな貢献を。

車の提供者、ボランティアの方々、支援企業等様々なパートナーに支えられている私たちは活動そのものがコラボレーションのようなものです。一つ一つ、一人一人とのコラボレーションの機会を大切にしながら、喜びの連鎖をしっかりと社会に広げていきます。



○ 学生整備プロジェクト

私たちの所有する車両は春と秋の年2回、地元の石巻専修大学理工学部機械科自動車工学コースの協力の下、授業の一環として、学生達がタイヤ交換と車両点検を行っています。タイヤ、ホイール、ワイパー、オイル、ウォッシャー液、バッテリー等をはじめとする製品は各メーカー様よりご協賛いただいております。



石巻専修大学 山本憲一教授

日本カーシェアリング協会の活動に賛同し、4年生の整備実習として実施しています。学生からは「充実感があつた」と好評です。

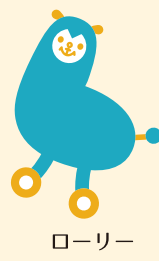
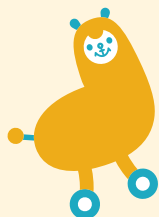


整備風景

○ デザイン

東京学芸大学正木賢一研究室にて学生がトータルデザインのプロデュースに取り組んでいただき、私たちが今使用しているロゴとキャラクターが生まれました。

スートン



ローリー



キャラクター発表会の様子

○ インターンシップ

石巻専修大学経営学部では私たちの会計補助業務、業務改善、社会調査等にインターンシップとして取り組んでいただきました。また企業インターンシップの学生達の実践の場としても取り組んでいただいている企業もあり、インターン生達が私たちの活動を様々な面でサポートしてくださっています。

★学生＆社会人インターンシップ絶賛募集中です！



私たちの現場に同行してアンケート調査に取り組んでいる様子



NTTデータ東北のインターン生から業務のヒアリングを受けている様子

防災訓練

毎年 11 月に開催される地震と津波を想定した「石巻市総合防災訓練」において、災害時の停電を想定し、市内各所の避難訓練実施場所に給電機能を備えた自動車で駆けつけ、車から電気を取り出し家電製品を使用する訓練を実施しています。（2017 年度は市内 15 箇所実施）2018 年 7 月、石巻市と防災協定の締結を予定しており、災害時における車両の貸し出し・車を活用した電力供給をスムーズに行える体制作りに取り組んでまいります。

市内各地域で行われている防災訓練の様子



✿ 石巻エコ EV カーシェアリング検討委員会



検討委員会の協議の様子



独立型太陽光充電システムを導入した時の様子



検討委員会での協議から派生して行われた過疎地でのコミュニティ交通の実証事業の様子。



石巻市長 亀山 紘

石巻市における「コミュニティ・カーシェアリング」の持続可能で質の高いモデル化と効果的な政策連携の実現に向けて様々な知見を集め検討を重ねるために石巻市の関係課、大学、住民自治連合組織らと「石巻エコ EV カーシェアリング検討委員会」を 2014 年 11 月に結成し、定期的な協議を続けています。ここでの協議を経て、独立型の太陽光発電で車を充電できるシステムを復興公営住宅に設置したり、「コミュニティ・カーシェアリング」の取り組みの改善と整理、過疎地の交通を模索するプロジェクト、上記の防災訓練をはじめとする政策連携等が実現しました。

地域のさまざまな活動に欠かすことのできないコミュニティ形成の支援に尽力されているカーシェアリング協会の活動は、地域や行政にとっても大きな財産であり大変重要な役割を果たしていただいていると感じております。

本市に限らず、全国の過疎地域が抱える交通やコミュニティの課題を解決する手段として全国展開できるモデルの形成を目指し、今後も地域に根ざした取り組みをお願いするとともに、コミュニティ・カーシェアリングへの理解が進むことを期待しております。



プロボノのみなさん

翻訳・デザイン・写真・漫画・WEB マーケティング・IT 関係・経営コンサル・建築家・・・様々な専門家他の方々や、趣味や特技をお持ちの方々に助けていただきながら、取り組みを進めさせていただいています。取り組みを通じたこうした素敵な方々との交流も私たちにとって喜びの一つであります。

★参画いただけるプロボノさん絶賛募集中です！



英訳・デザイン・漫画など 15 名の方々の協力の元作成された英語版ガイドブック。海外で大活躍しています。

皆さまのおかげです。

これまでコツコツ取り組んできたことが、社会的に評価をいただけるようになってまいりました。これもひとえにこれまでこの活動を支えてくださったお一人お一人のおかげです。私たちの挑戦はこれからもまだまだ続きます。私たちの取り組みに参画いただき、その道のりを共に歩んでいただければ幸いです。

<主な受賞歴>

2015年4月 国際交通安全学会賞業績部門受賞

2017年6月 地域ITS活動優秀事例

2018年2月 復興庁平成29年度「新しい東北」復興・創生顕彰受賞



メディアでの報道・掲載

これまで多くの報道機関から私どもの取り組みをご紹介いただきました。2018年5月現在、私たちが把握しているだけで新聞189件、TV42件、ラジオ37件、雑誌16件、その他教科書や市報など21件の紹介をいただきました。



マンスリー
カーシェア
サポーター

ホームページから
お申込みいただけます。



マンスリーサポーター募集

毎月定額のご寄付をいただくことで、継続的に私たちの取り組みをサポートいただく「マンスリー・カーシェアサポーター」を募集しています。ご寄付いただいたお金は、協会の運営費として大切に使用させていただきます。

チャリティイベント&ショップ募集

募金箱の設置やチャリティイベントを開催していただくなど私たちの活動を応援してくださるイベント&ショップを募集します。この冊子をはじめとする活動を紹介するグッズをお送りしたり、活動のご報告に当協会スタッフが可能な限り伺わせていただきます。

東京の清澄白河の飲食店「山食堂」さん、「Portmans Cafe」さん、神戸六甲の美容室「桜人」さんでは定期的にチャリティイベントを開催していただいています。



車の寄付募集

この活動に使わせていただける車を募集しています。車検付きで運行に支障のない状態の車を募集しています。

長田さんご夫婦（横浜市）
シャリオグランディス他提供

カーシェアさんに寄付をした車が、思いがけず、浪江の皆さんの足になりました。貴方の愛車に、ぜひもう一度活躍のチャンスをと！



ボランティアも随時
受け付けています。



Special Thanks

私たちの活動にご協力いただいた企業様 (50音順)



愛・知・人

特定非営利活動法人ITS Japan

有限会社アイトス

赤門自動車整備大学

株式会社アースダンボール

阿部勝自動車工業株式会社

株式会社池田コーポレーション

伊去波夜和氣命神社(明神社)

石巻エコEVカーシェアリング検討委員会

特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター

石巻コミュニティ交通コンソーシアム

石巻市観光協会

一般社団法人石巻じちれん

社会福祉法人石巻市社会福祉協議会

石巻商業研修クラブ

石巻信用金庫

石巻東ロータリークラブ

石巻復興きずな新聞舎

株式会社イトオン

イーハトーヴクリニック

株式会社イミカ

株式会社イワテック

株式会社インフォバーン

一般社団法人ウィアーワン北上

ヴィーモ株式会社

ウィーン工科大学交通研究所

株式会社ウェッズ 仙台支店

液クロサイエンス有限公司

合同会社エキストラクト

NPO法人エコワークス実践塾

エステー株式会社

特定非営利活動法人ETIC.

MS&ADゆにぞんスマイルクラブ

NPO法人応援のしっぽ

大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所

大自工業株式会社

大橋産業株式会社

社鹿半島ネットワーク協議会

オートスタッフ北九州有限公司

Autodele.net

オートモーティブエナジーサプライ株式会社

カガク興商株式会社

Carsharing im Landekreis Ebersberg

株式会社カシムラ

Caja del Juguete photo studio

Café cajjo

CARUSO carsharing eGen

有限会社カルティエ

特定非営利法人環境文明21

関西マーケティングフォーラム

キーコーヒー株式会社

北日本電気興業株式会社

キーン・ジャパン合同会社

特定非営利活動法人暮らしの寺小屋ライフサイエンス

健康道場サラ・ジャンディ

公益財団法人公益法人協会

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

高野山真言宗魔尼山延壽院徳恩寺

公益財団法人国際交通安全学会(IATSS)

国土交通省東北運輸局

珈琲工房いしかわ

株式会社コーモス

ざいとうオートサービス

株式会社桜人

一般社団法人サードステージ

佐用自動車株式会社

三共油工業株式会社

株式会社サンビーム

株式会社JCケンウッド

株式会社シー・エス・シー

NPO法人「志木の輪」

シブヤ自動車株式会社

認定NPO法人しみん基金・KOBE

社会保険労務士いとう事務所

株式会社ジャパンカーライフ

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

株式会社ジョイフル

庄司慈明税理士事務所

株式会社商船三井

商船三井フェリー株式会社

新大阪健康道場

信金中央金庫

真如苑

株式会社SHIN-JIGEN

一般社団法人 Think the Earth

住友ゴム工業株式会社

住友三井オートサービス株式会社

住吉車輛

政策研究大学院大学

学校法人誠和学院日本工科大学

株式会社セティナ

株式会社セティナオートリース

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター

特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク

仙台高等専門学校

仙台トヨペット株式会社

せんよう

株式会社ソースクリエーション

タイヤランド石巻北店

株式会社大和証券グループ本社

タカラ物流システム株式会社

Taxistop(ベルギー)

有限会社只野自動車

株式会社CHIGIRA

ちば→とうほくボランティアバス

社会福祉法人中央共同募金会

中国興業株式会社

Texas Instruments

一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)

有限会社テンブルビューティフル

東京海上日動火災保険株式会社

東京学芸大学 正木賢一研究室

東京大学

東北三菱自動車販売株式会社

豊川市民病院

トヨタカラー宮城株式会社

トヨタ自動車株式会社

株式会社トヨタレンタリース宮城

新潟技術科学大学

名古屋大学 未来社会創造機構

特定非営利活動法人日本NPOセンター

一般社団法人みやぎ連携復興センター

日本グッドイヤー株式会社

公益社団法人日本建築家協会東北支部

公益財団法人日本財団

株式会社日本政策投資銀行

株式会社日本総合研究所

日本たばこ産業株式会社

ネットヨタ仙台株式会社

バイオグリーンNAGANO

バイオニア販売株式会社

PAULO FUKUCHI

ハートランド・朝霧

Hana法務事務所

パナソニックカーエレクトロニクス株式会社

株式会社はりゅうウッドスタジオ

パレコ株式会社

株式会社ハンコックタイヤジャパン

P&Gジャパン社員寄付基金

株式会社B.B.STYLE

東日本旅客鉄道株式会社

有限会社ひだかビルシステム

一般社団法人BIG UP

フォンターニユの森

一般社団法人福岡県自動車整備振興会 北九州・戸畑支部

古河電気興業株式会社

株式会社ブロード

Prozbacs(株式会社オートグラント)

Bungo

文色アートデザイン事務所

PORTMANS CAFE

細江行政書士事務所

ホテルサンファンヴィレッジ(未来興業株式会社)

NPO法人ボランティアインフォ

株式会社ボンフォーム

まなみ組

有限会社丸伝運輸

満月屋

有限会社三上産業

公益財団法人三菱商事復興支援財団

三菱電機プラントエンジニアリング株式会社

株式会社みなとモーター

宮城エクスプレス株式会社

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

宮城県自動車整備振興会石巻支部

みやぎ生協(COOP)石巻渡波店

宮城トヨタ自動車株式会社

宮城三菱自動車販売株式会社

一般社団法人みやぎ連携復興センター

株式会社ムーサ

MOVIDA JAPAN株式会社

メリタジャパン株式会社

モータースバイス哲

有限会社元田工務店

森内科循環器科医院

有限会社守山オートサービス

薬膳工房あすはる

Yahoo!JAPANネット基金

山食堂

山室社会保険労務士事務所

災害NGO結

UR都市機構

株式会社ヨシダアート

リーマン株式会社

NPOレスキューアシスト

NPO法人レスキューストックヤード

YNF

和気産業株式会社

他にも地域おこしレンタカー協力店の皆さま、リース・レンタカーを借りてくださる皆さま、個人で応援いただいている皆さまなどたくさんのここに掲載しきれない支えてくださる方々がいらっしゃいます。心より御礼申し上げます。